

今年度の専門研修16講座が終了しました。様々な角度から特別支援教育をとらえる研修として実施し、500名を超える方が受講してくださいました。また、8つの公開講座では、外部講師をお招きし、より専門的な内容のご講義をしていただきました。指導の方法だけでなく、幼児児童生徒を取り巻く環境づくりや、行動の捉え方についての視点など、先生方の日々の指導に活かしていける内容でした。今回は、今年度の研修講座の中で複数に関連し取り入れた内容についてご紹介します。

## 令和元年度 研修講座の内容の目玉

### ①特別支援学校学習指導要領の理解と指導への活用

- 専門研修 No.8 「自立活動の指導の充実」
- No.9 「知的障がい教育における各教科の指導の充実」
- No.10 「重度・重複障がいの理解と授業づくり」
- No.15 「特別支援学級の学級経営」

新学習指導要領の内容についての講義や演習を実施し、理解を深めてきました。現在、各校でも工夫した取組が進められています。「各教科等を合わせた指導」を進める際の、各教科の指導計画や時数等の管理について例を挙げて説明を行いました。各学部の全面実施に向けて、今後、さらに取組の充実が期待されます。



### ②合理的配慮の理解と各校での取り組みについて

今年度は発達障がいに関する研修講座のほか、通常の学級に在籍する特別な教育的配慮を必要とする幼児児童生徒への支援を考える講座も複数実施しました。さらに、保護者との連携、関係機関、進路先との連携についても講座を実施しました。これらの講座で、特別な教育的支援を考える視点として「合理的配慮」についての説明を行いました。これまで行ってきた配慮も合理的配慮につながっていることや、配慮事項を引き継いでいくために必要なこと、合理的配慮を進めるためのプロセスなども説明してきました。合理的配慮の提供を進める上でまず何をするかを知る機会になりました。



本センターでは、「実践研究通信」とリーフレット「みんなで進める合理的配慮」を発行しています。

「実践研究通信」では各教科の段階の内容を基にした学習状況の把握や、資質・能力の三つの柱に基づいた目標の設定について詳細をお伝えしています。

リーフレット「みんなで進める合理的配慮」では、合理的配慮について理解を進めるためのプロセスや、具体例を掲載しています。研修にご活用ください。

また、これらの配付物や研修講座の様子は、本センターのWebサイトにも掲載しております。ぜひご覧ください。本センター研究発表会（裏面に詳細）ではこれらの内容について発表を予定しております。



# 教育相談を行っています

～話すことで、悩みや今後の見通しが整理される教育相談です！～

相談担当者直通の電話（024-951-5598）で来所予約及び電話相談をしております。

受付：月曜日から金曜日の9:00～17:00



## 【相談の流れ】

- ①お電話をいただくと、相談担当者をご相談の内容を伺います。悩んでいること、不安に思っていることなどをお話してください。相談担当者からも質問をさせていただきながら伺います。
- ②ご相談によっては、来所相談を勧めさせていただくこともあります。居住地やお仕事のご都合もあるかと思しますので、ご希望に応じて、電話での相談を継続したり、日程調整をしたりすることがあります。

## 【相談の対象の方】

ご本人、ご家族、園や学校の教員等を対象にしています。

## 【相談の内容】

生活上・学習上の問題、友人関係の悩み、学校の対応に関する事、指導の仕方に関する事、家族の対応に関する事、進路に関する事、学校と家庭との連携に関する事、お子さんの困っていることの整理、お子さんの得意不得意の整理など様々な相談に応じています。

お悩みのことがあっても、「こんな内容でもいいのかな...?」、「どんなことを言われるのかな...?」と不安に思うことがあるかと思いますが、まずは、お電話してみてください。

また、来所相談は、電話での予約が必要です。保護者の方とお子さんが一緒に来所される場合は、それぞれに担当者が付き、対応しますので、安心してお越しください。

詳しくはお問合せください。



## 第34回福島県特別支援教育センター研究発表会のお知らせ

主題「共に学び、共に生きる社会の形成に向けて」

日時：令和元年12月6日（金） 9時45分～15時45分

場所：福島県環境創造センター交流館「コミュタン福島」

（田村郡三春町深作10番2号 田村西部工業団地内）

内容：研究発表

○教育研究

「知的障がいのある児童生徒を教育する特別支援学校における各教科の指導の充実～新学習指導要領を踏まえた児童生徒の自立と社会参加に向けた資質・能力の向上を目指して～」

○調査研究

「発達障がいの可能性のある児童生徒を含む特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査研究～合理的配慮の提供の充実に向けた実践研究～」

○長期研究員発表

○ポスター発表

シンポジウム テーマ「学校における合理的配慮の提供の充実に向けて」

指導助言・総括 福島大学 准教授 高橋 純一 氏

申込みは11月22日（金）までです。

詳しくは福島県特別支援教育センターHPをご覧ください。

各特別支援学校や、各小・中・高等学校での具体的な取組が発表されます。指導・支援の参考になると思いますので、ぜひ、ご参加ください。